

**聞こえの共生社会推進施策関連等  
令和4年度予算（障害者支援課分）**

令和4年11月  
障害者支援課

**◆聞こえに障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり事業**

**1 趣 旨**

聞こえに障害のある人とない人とが支え合う社会を実現するため、手話が言語であることの認識を広めるとともに、コミュニケーション手段を選択する機会の拡大を図る。

**2 事業内容 予算額 42,290千円（③42,290千円）**

- (1) 聞こえのサポーター養成 3,300千円  
聴覚障害者への理解促進、手話ができる者を養成し、聞こえに障害のある人の日常生活をサポート
- (2) 聞こえとコミュニケーションのサポート 3,150千円  
市町村、関係団体等と連携した手話教室・コミュニケーション教室の開催、当事者同士の交流の場づくり
- (3) 府主催事業における情報保障の推進 950千円  
府が主催するイベント等において、手話通訳や要約筆記等の実施を推進
- (4) その他事業 34,890千円
  - 軽・中等度難聴児支援事業  
手帳を持たない軽・中等度の難聴児に対する補聴器購入に対する助成
  - 難聴幼児サポートセンター事業  
聴覚障害児の障害に応じた早期療育の実施
  - 手話通訳者・要約筆記者・盲ろう通訳養成事業・派遣事業
  - 遠隔手話通訳サービス事業（②～開始）

**◆盲ろう者通訳介助員派遣事業**

**1 趣 旨**

重度盲ろう者の自立と社会参加を図るため、コミュニケーション及び移動等の支援を行う盲ろう者向け通訳・介助員を派遣する。

**2 事業内容 予算額 22,000千円（③22,000千円）**

盲ろう通訳介助員の派遣に要する経費を負担

**◆聴言センター運営事業**

**1 趣 旨**

聴覚障害者の録音物その他各種情報を記録したものを製作し、その利用に供し、手話通訳者や要約筆記者の養成・派遣、相談支援等を行い、災害時の広域的な支援の拠点とする。

**2 事業内容 予算額 39,835千円（③39,583千円）**

聴覚障害者情報提供施設の運営のために必要な経費を助成